



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 サンテック
 コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

上場取引所 東
 TEL 03-3265-6181

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,336	16.9	572	157.8	999		1,097	
29年3月期第2四半期	23,273	20.2	222	4.8	89	71.8	37	76.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,470百万円 (%) 29年3月期第2四半期 214百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	58.06	
29年3月期第2四半期	1.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	43,716	30,727	70.3	1,664.61
29年3月期	43,678	30,203	69.2	1,589.70

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 30,727百万円 29年3月期 30,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				25.00	25.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期期末配当の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 5円00銭

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	3.0	1,100	0.8	1,600	8.7	1,600	68.0	84.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	20,000,000 株	29年3月期	20,000,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,540,634 株	29年3月期	1,000,368 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	18,909,494 株	29年3月期2Q	19,426,779 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成30年3月期第2四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,601	△12.7	675	350.1	1,160	—	1,303	—
29年3月期第2四半期	15,579	18.1	150	△45.0	82	△78.5	89	△61.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	68.94	—
29年3月期第2四半期	4.62	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	36,889	29,204	79.2	1,582.08
29年3月期	36,639	28,487	77.8	1,499.36

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 29,204百万円 29年3月期 28,487百万円

(2) 個別業績予想

平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	30,000	△6.8	900	11.9	1,400	16.2	1,500	70.9	79.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第11次中期経営計画の2年目を迎え、「安定的成長（ROEの安定的向上）を支える確固たる事業基盤の構築」に向けて、コア事業の更なる強化と事業領域の拡大、生産性の向上等構造改善と利益の拡大、次世代を展望した人材力の強化、成長を支えるガバナンスの確保の4項目を重点方針としてグループ一丸となって取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高197億18百万円（前年同四半期比1.1%減）、売上高193億36百万円（前年同四半期比16.9%減）となりましたが、利益面では国内内線工事の一部案件の採算が改善したことなど前年同四半期と比べ売上総利益率が3.8ポイント改善したことにより営業利益5億72百万円（前年同四半期は営業利益2億22百万円）となり、貸倒引当金戻入額2億3百万円などにより経常利益9億99百万円（前年同四半期は経常利益89百万円）、繰延税金資産の計上による税金費用の減少により親会社株主に帰属する四半期純利益10億97百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第2四半期連結累計期間の売上高は139億31百万円（前年同四半期比6.5%減）となり、営業利益は11億38百万円（前年同四半期は、営業利益6億18百万円）となりました。

(東南アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は44億5百万円（前年同四半期比44.8%減）となり、営業利益は9百万円（前年同四半期は、営業利益1億87百万円）となりました。

(その他アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は10億44百万円（前年同四半期比147.3%増）となり、営業損失は41百万円（前年同四半期は、営業損失1億12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、437億16百万円となりました。主な要因は、短期の貸倒引当金の目的使用や戻入による17億41百万円や時価の上昇による投資有価証券5億15百万円、投資不動産の純額5億31百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等23億84百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億85百万円減少し、129億88百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金5億79百万円の増加に対し、支払手形・工事未払金等2億77百万円や短期借入金2億37百万円、賞与引当金3億29百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億24百万円増加し、307億27百万円となりました。主な要因は、利益剰余金6億22百万円の増加などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、1億18百万円減少し、76億68百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、21億36百万円の収入(前年同四半期は、12億59百万円の支出)となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が10億5百万円となった他、売上債権の減少23億90百万円や未成工事受入金の増加5億75百万円、貸倒引当金の減少額17億41百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億82百万円の支出(前年同四半期は、1億17百万円の支出)となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出3億86百万円や投資不動産の取得による支出5億52百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億98百万円の支出(前年同四半期は、8億11百万円の支出)となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出2億35百万円や自己株式の取得による支出4億71百万円、配当金の支払額4億74百万円などにより資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあり、国内景気は引き続き緩やかな回復が続くものと期待されますが、海外経済の不確実性による景気の下振れリスクや東アジア情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりによる影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、第2四半期累計期間において利益改善しておりますが、手持ち工事の状況と海外を含めた不透明な経営環境を勘案し、平成29年8月7日に発表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,786,986	7,668,847
受取手形・完成工事未収入金等	18,337,080	15,952,263
未成工事支出金	306,745	445,071
繰延税金資産	286,901	442,346
その他	1,596,407	914,794
貸倒引当金	△1,766,891	△25,601
流動資産合計	26,547,231	25,397,722
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,757,621	3,757,621
その他(純額)	2,336,335	2,303,461
有形固定資産合計	6,093,956	6,061,082
無形固定資産		
のれん	789,693	714,484
その他	404,083	648,140
無形固定資産合計	1,193,777	1,362,625
投資その他の資産		
投資有価証券	4,058,216	4,573,753
投資不動産(純額)	4,548,843	5,080,533
繰延税金資産	525,410	522,468
その他	802,028	809,758
貸倒引当金	△91,360	△91,480
投資その他の資産合計	9,843,138	10,895,034
固定資産合計	17,130,872	18,318,741
資産合計	43,678,103	43,716,463

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,177,567	7,900,126
短期借入金	1,185,764	948,467
未払法人税等	243,234	44,124
未成工事受入金	1,015,103	1,594,614
完成工事補償引当金	22,000	22,000
工事損失引当金	62,875	39,951
賞与引当金	339,341	9,800
その他	1,088,197	944,881
流動負債合計	12,134,083	11,503,966
固定負債		
繰延税金負債	654,409	812,427
役員退職慰労引当金	4,296	5,904
執行役員退職慰労引当金	21,448	17,798
退職給付に係る負債	13,127	15,502
その他	647,088	633,169
固定負債合計	1,340,369	1,484,801
負債合計	13,474,453	12,988,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	26,418,047	27,040,975
自己株式	△589,139	△1,060,226
株主資本合計	29,026,160	29,178,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,067,279	1,424,086
繰延ヘッジ損益	△4,256	-
為替換算調整勘定	147,314	154,495
退職給付に係る調整累計額	△32,847	△28,887
その他の包括利益累計額合計	1,177,490	1,549,694
純資産合計	30,203,650	30,727,695
負債純資産合計	43,678,103	43,716,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,273,329	19,336,160
売上原価	21,043,331	16,755,112
売上総利益	2,229,997	2,581,048
販売費及び一般管理費	2,007,808	2,008,195
営業利益	222,189	572,852
営業外収益		
受取利息	10,382	5,253
受取配当金	38,600	40,506
受取地代家賃	167,404	193,372
貸倒引当金戻入額	116	203,286
為替差益	-	34,435
その他	72,025	97,621
営業外収益合計	288,528	574,476
営業外費用		
支払利息	10,035	11,939
不動産賃貸費用	75,978	75,290
為替差損	283,719	-
その他	51,531	60,542
営業外費用合計	421,264	147,771
経常利益	89,453	999,557
特別利益		
固定資産売却益	9	4,204
投資有価証券売却益	32,771	1,930
その他	-	22
特別利益合計	32,781	6,157
特別損失		
固定資産除却損	46,347	323
投資有価証券売却損	-	186
その他	4,930	3
特別損失合計	51,277	514
税金等調整前四半期純利益	70,957	1,005,200
法人税等	33,083	△92,717
四半期純利益	37,873	1,097,918
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,873	1,097,918

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	37,873	1,097,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,271	356,806
繰延ヘッジ損益	△8,667	4,256
為替換算調整勘定	△233,234	7,181
退職給付に係る調整額	13,743	3,959
その他の包括利益合計	△252,429	372,203
四半期包括利益	△214,555	1,470,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△214,555	1,470,122
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	70,957	1,005,200
減価償却費	200,906	198,356
のれん償却額	75,208	75,208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△216,440	△1,741,170
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△112,927	△22,923
賞与引当金の増減額(△は減少)	△218,076	△329,541
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	592	1,608
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,190	△3,650
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,042	2,375
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△8,316	△11,946
受取利息及び受取配当金	△48,982	△45,760
支払利息	10,035	11,939
為替差損益(△は益)	95,180	△21,611
投資有価証券売却損益(△は益)	△32,771	△1,744
有形固定資産売却損益(△は益)	△9	△4,201
有形固定資産除却損	46,347	323
売上債権の増減額(△は増加)	973,395	2,390,878
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△254,452	△139,755
仕入債務の増減額(△は減少)	△878,530	△283,511
未成工事受入金の増減額(△は減少)	447,033	575,929
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,035,884	724,265
その他の負債の増減額(△は減少)	△287,821	△16,621
小計	△1,170,321	2,363,648
利息及び配当金の受取額	48,982	45,760
利息の支払額	△10,035	△11,939
法人税等の支払額	△127,892	△260,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,259,267	2,136,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△111,042	△152,165
有形固定資産の売却による収入	10	6,589
無形固定資産の取得による支出	△100,058	△386,117
投資有価証券の取得による支出	△1,906	△1,933
投資有価証券の売却による収入	59,873	3,406
投資不動産の取得による支出	△14,366	△552,602
貸付けによる支出	△2,290	-
貸付金の回収による収入	1,451	741
その他の収入	50,366	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,961	△1,082,080

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△103,482	△235,856
リース債務の返済による支出	△23,280	△16,699
自己株式の取得による支出	△213,566	△471,087
配当金の支払額	△471,133	△474,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	△811,463	△1,198,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	△337,599	25,168
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,526,291	△118,138
現金及び現金同等物の期首残高	10,128,256	7,786,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,601,964	7,668,847

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,902,807	7,948,133	422,388	23,273,329	—	23,273,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	35,195	—	35,195	△35,195	—
計	14,902,807	7,983,328	422,388	23,308,525	△35,195	23,273,329
セグメント利益又は 損失(△)	618,723	187,938	△112,262	694,400	△472,210	222,189

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△472,210千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
- (2) その他アジア : 中国、台湾

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,928,753	4,390,243	1,017,162	19,336,160	—	19,336,160
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,278	15,753	27,510	45,541	△45,541	—
計	13,931,031	4,405,997	1,044,672	19,381,701	△45,541	19,336,160
セグメント利益又は 損失(△)	1,138,522	9,171	△41,599	1,106,094	△533,241	572,852

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△533,241千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
- (2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	12,399,477	62.2	12,774,137	64.8	374,660	3.0
電力工事	4,080,288	20.4	3,793,208	19.2	△287,079	△7.0
空調給排水工事	3,163,653	15.9	2,841,650	14.4	△322,002	△10.2
機器製作	303,007	1.5	309,260	1.6	6,252	2.1
合計	19,946,425	100.0	19,718,256	100.0	△228,169	△1.1

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	14,568,488	62.6	12,331,085	63.8	△2,237,402	△15.4
電力工事	5,362,104	23.0	4,621,939	23.9	△740,165	△13.8
空調給排水工事	3,064,160	13.2	2,120,131	11.0	△944,028	△30.8
機器製作	278,576	1.2	263,004	1.3	△15,571	△5.6
合計	23,273,329	100.0	19,336,160	100.0	△3,937,169	△16.9